

令和４年度 第２回宇和島市発達支援拠点整備検討委員会 次第

日時 令和５年２月２４日（金）１８：３０～

会場 宇和島市役所 ８０１会議室

１ 開 会

２ 報 告

施設整備の進捗について

３ 議事

発達支援センターの運営について

４ その他

５ 閉 会

令和4年度 第2回 宇和島市発達支援拠点整備検討委員

	区分	所属等	役職	氏名	備考	
1	医師	市立宇和島病院小児科 医療法人厚仁会 老人保健施設 養老の里	小児科医 施設長	林 正俊	委員長	欠席
2	医師	市立宇和島病院小児科	小児科長	長谷 幸治		
3	医師	南愛媛病院	発達支援センター所長	森本 武彦		
4	有識者	南愛媛療育センター	発達障がい者 地域支援マネージャー	山口 香		
5	当事者団体	こころ根っと・ゆうきの会	会長	長尾 雅美	発達障がい児者支援体制検討 ワーキング部会メンバー	
6	当事者団体	吉田町手をつなぐ育成会	会長	山本 和美		欠席
7	療育機関	あけぼの園	園長	上杉 典子		
8	保育・幼稚園関係	宇和島市保育協議会	会長	河野 謙三		
9	教育関係	宇和島市特別支援連携協議会	委員長	廣瀬 瑞穂	発達障がい児者支援体制検討 ワーキング部会メンバー	
10	関係機関	宇和島保健所健康増進課	課長	田窪 小夜		
11	行政	宇和島市教育委員会	部長	片山 治彦		
12	行政	宇和島市保健福祉部	部長	伊手 博志	副委員長	

発達障がい児者支援体制検討ワーキング部会メンバー

	区分	所属等	役職	氏名	
1	保育・幼稚園関係	岩松保育園	園長	山下 美穂	欠席
2	療育機関	あけぼの園	副園長	松井 祐子	
3	行政	教育委員会学校教育課	指導係担当係長	三原 潤子	
4	行政	保健福祉部こども家庭課	課長補佐	酒井 恵里	

関係課

	区分	所属等	役職	氏名	備考
1	行政	教育委員会教育総務課	教育総務課長	西川 啓之	
2	行政	保健福祉部保険健康課	母子保健係長	今西 加世	ワーキング部会メンバー代理

事務局

No	区分	所属等	役職	氏名
1	行政	保健福祉部福祉課	課長	富永 俊則
2			課長補佐	二宮 貴紀
3			障害福祉係長	松下 裕
4			障害福祉担当係長	清家 友子
5			障害福祉担当係長	上杉 瑞穂
6			専門員	豊岡 亜紀
7			主事	渡森 太郎

I 施設整備の進捗について

I こども支援施設整備スケジュール

令和4年12月 議会議決後 工事着工

令和5年10月 建物部分完成予定

令和6年1月 わかたけ共用開始予定

令和6年4月 あけぼの園・発達支援センター供用開始予定

2 津波避難対応について

(1) 危機管理課への避難ルートの検証

- ・ 避難場所、避難ルートの意見

(2) 文京地区6校合同地震津波避難訓練参加

- ・ 令和4年11月16日(水)実施。参加機関：福祉課、あけぼの園、わかたけ
- ・ 生徒・児童との合同訓練により避難時の混雑状況等確認
- ・ 避難所での備蓄品等の確認

(3) 避難ルート(案)に関するあけぼの園保護者からの意見聴取

- ・ 非常食、保護者との連絡手段について

Ⅱ 発達支援センターの運営について

Ⅰ 相談支援（本人・家族からの相談）

【発達支援センターの機能】	
1	相談支援（本人・家族からの相談）
2	発達支援
（1）	当事者支援
（2）	保護者支援
（3）	発達検査
（4）	巡回相談支援
3	普及啓発・研修
4	機関連携
（1）	協議会の開催
（2）	関係機関との連携

（1）相談窓口の設置

- ・ 診断の有無、年齢に関わらず、電話、来所、訪問で相談に対応

（2）アセスメントとコーディネート

- ・ 本人や家族に寄り添い、ニーズの確認、アセスメント、必要な情報を提供
- ・ 関係する機関と機関をつなぐ(コーディネート)

2 発達支援

【発達支援センターの機能】	
1	相談支援（本人・家族からの相談）
2	発達支援
（1）	当事者支援
（2）	保護者支援
（3）	発達検査
（4）	巡回相談支援
3	普及啓発・研修
4	機関連携
（1）	協議会の開催
（2）	関係機関との連携

（1）当事者支援

- ・ 本人のニーズを聞きながら、これまでの経緯や現状の問題点を整理し、具体的に助言。支援ツールの紹介や必要な情報を提供。

(2) 保護者支援

- ・ 子どもの発達や子育てに不安のある家族へ具体的な関わり等について助言
- ・ ペアレント・メンターの紹介（あけぼの園利用の保護者や相談者へ）
- ・ ペアレント・メンターとの交流の場の設定
- ・ ペアレント・トレーニング実施の検討

(3) 発達検査

- ・ 心理職による発達検査の実施（定例日を設定：１～２回/月）
- ・ 日常生活での接し方についての助言や心理的なサポート
- ・ 保護者の同意のもと、対応方法を所属機関と共有、他の支援機関へつなぐ

(4) 巡回相談支援

- ・ 令和３年度から実施の保育所、幼稚園、認定こども園への巡回相談を継続。
支援を担当する職員に対し、支援の方向性の検討や保護者対応や関係機関との連携の仕方等を助言。（３０～４０回/年）
- ・ 令和６年度以降に小中学校、高等学校への実施方法を検討。

3 普及啓発・研修

【発達支援センターの機能】	
1	相談支援（本人・家族からの相談）
2	発達支援
（1）	当事者支援
（2）	保護者支援
（3）	発達検査
（4）	巡回相談支援
3	普及啓発・研修
4	機関連携
（1）	協議会の開催
（2）	関係機関との連携

- ・ 発達障がいについての情報発信（広報誌・ホームページ・SNS等）

に啓発情報を掲載

- ・ 保護者や一般の方々、支援者を対象とした研修会を実施（1～2回/年）
- ・ 各機関との合同研修（連携の中心になる支援者へ）

4 機関連携

【発達支援センターの機能】	
1	相談支援（本人・家族からの相談）
2	発達支援
（1）	当事者支援
（2）	保護者支援
（3）	発達検査
（4）	巡回相談支援
3	普及啓発・研修
4	機関連携
（1）	協議会の開催
（2）	関係機関との連携

（1）協議会の開催

宇和島市発達支援連絡協議会（仮）の設置

（2）関係機関との連携

- ① 教育や福祉、保健、労働、医療機関等、本人や家族を支える関係機関からの相談に対応。支援の方向性や具体策の検討、役割分担、関係機関との連携

② 個別支援会議への参加

③ 個別の教育支援計画の作成の際のアセスメント

④ こども支援施設内の連携

- ・ 障害児等通所支援事業施設「あけぼの園」との連携

相談者へのあけぼの園紹介、見学のすすめ。利用の際の情報共有。

ペアレント・メンターや親の会の紹介

- ・ こども支援教室「わかたけ」との連携

発達障がいや発達の偏りの疑いのある児童生徒へのアセスメント（特にわかたけ利用開始前）、利用児童生徒の学校担任等との情報共有

利用生徒児童の保護者への支援

⑤ リレーファイルの活用についての見直し

*令和5年度予定：リレーファイル「つなぐ」の再度の周知について

【現 状】「つなぐ」を十分に活用できていない

【課 題】支援者・保護者双方の共通理解とはたらきかけが必要

【福祉課】①支援者用活用のしおり・Q&A 作成



②保護者用リーフレット作成

③キーパーソンへの再度の周知

【キーパーソン】



①リレーファイルの必要性を理解（再確認・共通理解）

②他の職員へ周知

【すべての支援者】

保護者に説明ができるようになる

保護者や当事者に積極的にはたらきかける

⑥ 発達支援体制の検討

- ・ 地域の中の支援体制に関する課題について情報を共有し、地域の実情に応じた体制づくりを検討

＊ 早期発見のための体制について（今年度の関係課との検討より）

乳幼児期の支援者に必要なこと	
早期発見	① なんのための早期発見なのかを理解してこどもや保護者へ関わる ② こどもの「困っている姿」に気づける ③ こどもの行動や感情の背景を想像し理解できる
早期支援 保護者支援	① 保護者と信頼関係が築ける ② 保護者の気持ちに寄り添った対応ができる ③ 保護者へ子育ての具体的なアドバイスができる
連携（つなぎ）	① 他の機関とタイミングよくつながる、つながり続ける ② 次のライフステージへのつなぎができる
支援者自身	① 専門職としての主体的な学びが継続できる ② 自分の考え方の偏りや傾向を知る（自己認知） ③ 自身の専門性や強みをいかす
乳幼児期の取り組みの柱 乳幼児期の発達 支援体制の確立 ├── ├── ├── ├── └── ① 早期発見・早期支援体制の充実 ② 保護者支援の充実 ③ 幼児期と就学期との切れ目ない支援 ④ 機関連携 ⑤ 支援者のスキルアップ	
＊令和５年度以降に関係機関と協働して取り組む	

参考資料 宇和島市の母子保健事業について

図1 母子保健事業一覧 (保険健康課)

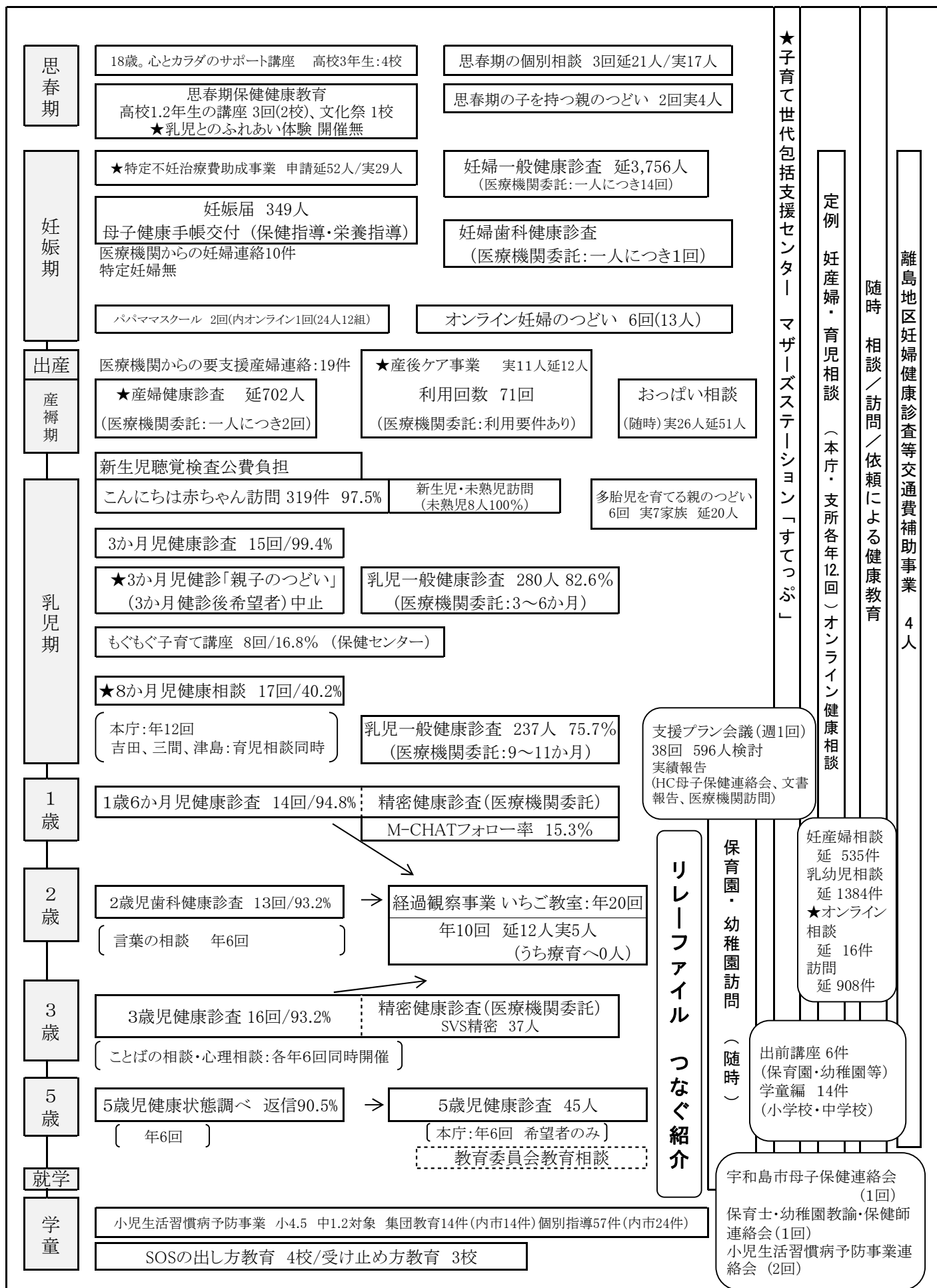
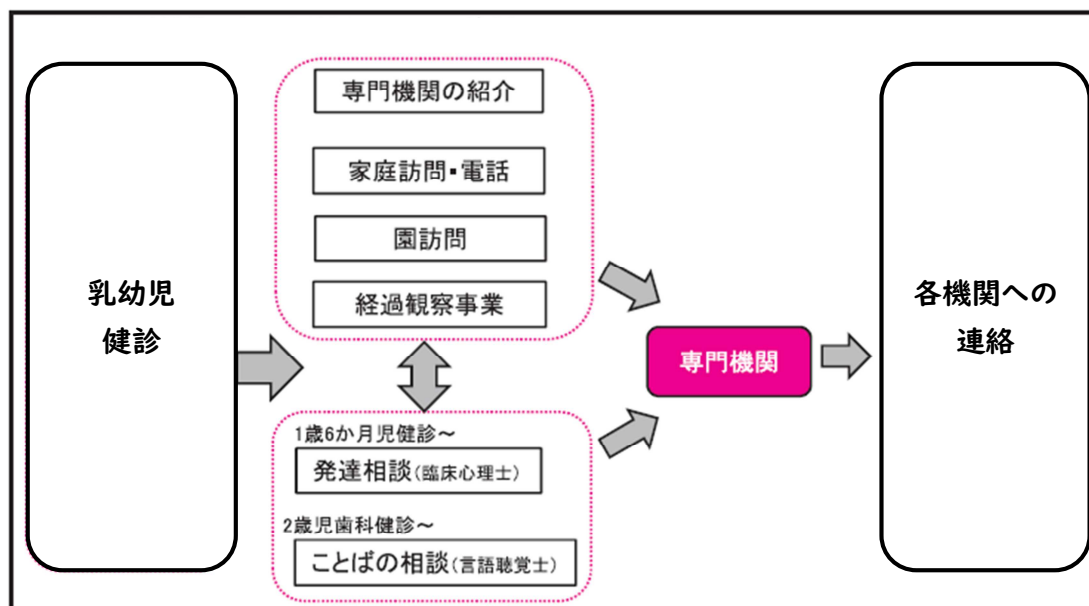


図2 乳幼児健診後の気になる児のフォロー体制（保険健康課）



【発達支援に関する保健師の悩み】

- ① 保護者が困っていない、気にしていないとそこから次の支援者へのつながりが難しい。
- ② 園訪問について
 - ・ 保育の悩みを相談され、返答に困ったことがある。
 - ・ 療育機関へのつながりや保護者支援を委ねられることがある。
 - ・ 今後の方向性について、園と共有できているか不安に思うことがある。
- ③ いちご教室(経過観察事業)や健診等で具体的な関わり方のアドバイスをすることが難しい。